

主題研究通信③

令和6年7月2日(火)
研究主任

自ら考え、伝える力の育成

～書く活動を中心にした、学習過程・継続的な取り組みの工夫の研究～

牧山小学校 主題研究で目指す子どもの姿

低学年	・ 経験したことを基に、順序に沿った文章を書ける子ども ・ 文章を書くことに、なれている子ども
中学年	・ 相手に伝わるように言葉を選んで自分の考えや思いを伝える文章を書ける子ども
高学年	・ 自分の考えが伝わるように、筋道の通った文章を書ける子ども

今回は、高学年の取り組みを取材してきました。とても刺激をもらいました。

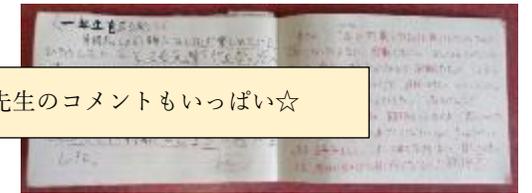
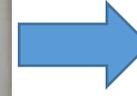
高学年の実態

実態

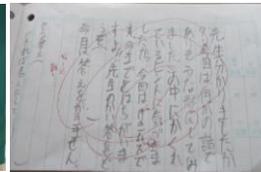
- ・ 書き慣れていない。
- ・ 語彙が少ない。
- ・ 主述が整っていない
- ・ 書き言葉と話し言葉の区別がついてない
- ・ 書くことへの意欲が低い

年間を通した取り組み

- ・ テーマ作文を朝自習で取り組む。
(語彙力や意欲を高め、書き慣れさせていきたい)
- ・ 読書・読み聞かせ
(語彙力・読む力)
- ・ 相手意識をもたせた国語科の単元計画を立てる



継続は力なり。5年の初めに書いていた成長ノート。6年生の今書けるようになったノート。先生のコメントもいっぱい☆

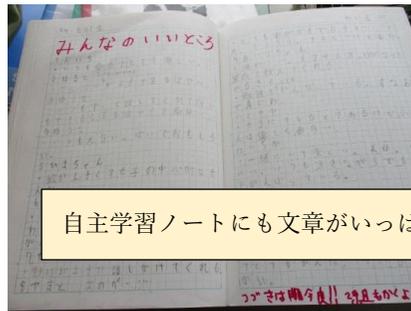


日記を書いているクラスもありました。

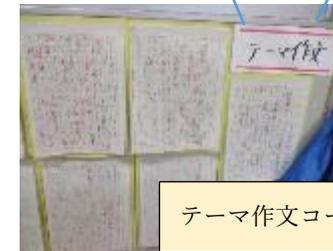


1番漢字を使った人と、1分量をかけた人には王冠シール☆

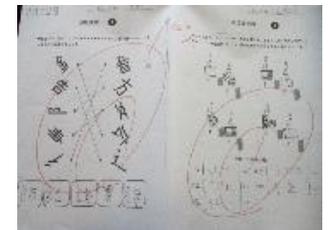
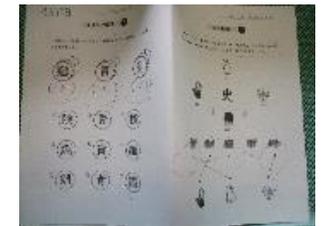
コグトレでも、漢字を使ったものに取り組んでいるそうです。



自主学习ノートにも文章がいっぱいでした！



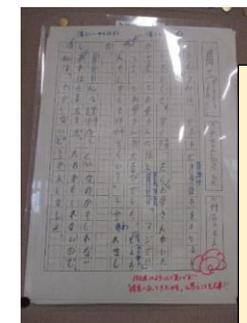
テーマ作文コーナーがありました。



お礼の手紙もこんなにびっしり！



社会科の新聞を見てびっくり！パソコンでこんなにいっぱい文を書けるなんて！



青ペンで書き直し、赤ペンでコメントを書いているそうです。青ペンのコメントがないときに、子どもたちが喜ぶ！とのこと。

高学年の先生たちに話を聞くと、「続けたことで、こんなに成長している。」と、教えていただきました。
すでに、書くことに対して、抵抗がなくなってきたようです！